

働くことの意義(何のために働くのか)を考える
- 中学生として努力すべきこととは -

経済同友会
林 明夫

1. 働くことの意義 - 何のために働くのか -

- (1) 収入(生活できるだけの)を得るため
- (2) 仕事を通してお客様(世の中)のお役に立つため
- (3) お役に立つ仕事とは、お客様や社会の「問題解決」になること

2. 働くうえでの心構え、社会で必要とされる資質とは

- (1) 「自己責任」、「自助努力」、「自分の未来は自分で切り開く」
- (2) 自分の力で考える。自分の力で決める。自分のことは自分です。
- (3) 5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)
- (4) 集中力、ねばり強さ
- (5) 執念
一 所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組むこと)
- (6) チームプレイ(自分のポジションは完璧にこなす)
- (7) 段取りだんど八分
- (8) メモする力

3. 中学生として努力すべきこと

(1) 全教科しっかりと勉強すること

* 社会に出て役に立たない科目は一つもない。すべて役に立つ。

(2) 教科以外の学校での活動にも全力を尽すこと

* すべて社会に出て役に立つ

(3) わからないこと「ことば」に出会ったら必ず辞書を引くこと

(4) 読書による思慮深さを身につけること

(5) 新聞を読んで自分で考える力、批判的思考能力を身につけること

(6) 学び方を学ぶ能力を身につけること(自己学習能力)

4. 私の好きなことば

(1) 一生勉強、一生青春 (相田みつを先生)

(2) 練習は不可能を可能にする (小泉信三先生)

(3) 捨てなければ得られない (石川洋先生)

* 健康第一(身体の健康、心の健康)

以上

御清聴を感謝します

(質問があったらして下さいね)

- 2010年7月15日 林 明夫 -